

常笑

じょうしょう

常昇

桜井中学校3年生学年だより

12月号

常相

常勝

令和7年12月 1日 NO. 9

「珠玉の思い出～合唱コンクール～」



短い秋が過ぎ去り、冬の訪れを感じる頃となりました。先日の文化祭では、最後の大きな行事を全力で楽しもうとする皆さんの姿が見られました。合唱コンクールでは、9月の第1回目の授業から練習を始め、音が覚えられないこと、声量が小さいこと、高音の発声に苦労すること、合わせるとつられてしまっ歌えなくなってしまうこと、気持ちがぶつかり合って不穏な空気が流れたことなど、様々な困難に直面する皆さんの姿を見てきました。しかしそれらを仲間と担任の先生とともに乗り越え、どの学級も努力の結晶である合唱を披露することができました。賞にこだわり努力しながらも、終わってからは、賞のあるなしを超え、本気で取り組んだすがすがしさを感じたり、自分や学級の成長に気づき喜んだりしている様子が伝わってきました。今回の取り組みを振り返ることで、自分の成長を実感できたのではないかと感じています。

保護者の皆様におかれましては、合唱コンクールでは、多くの方にご参観をいただき、ありがとうございました。懸命に学級の仲間とともに歌っているお子さんの姿をみていただけたことと思います。大きな行事は終わり、これからは一人一人、進路の実現に向けて進んでいくことが中心の日々になっていきます。学級担任を中心にしながらも、3年生の職員一丸となって進路実現を支えてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

★ 合唱コンクールの様子 ★



A組 「証」



B組 「モルダウ」



C組 「信じる」



D組 「虹」



E組 「友～旅立ちの時～」



F組 「足跡」



G組 「ヒカリ」

★ お知らせ ★

- ・12月2日(火)～5日(金)まで、個別懇談会があります。「受験校確認書」(配付済)をお持ちいただくことになっています。よろしくお願いします。待合用に、調理室(南舎2階)を開放しております。暖房もついておりますので、必要に応じてご利用ください。
- ・交通遺児の奨学金、及び私立高校進学サポート奨学金の案内がきています。希望される方は、Teams に載せてある詳細をご確認の上、学年主任までご連絡ください。

文化祭を終えて

A組

僕は歌が好きなわけでも得意なわけでもなかったけれど、中学最後の合唱コンクールで金賞をとりたという思いで、練習に取り組みました。最初はできないことばかりのスタートだったけれど、練習を重ねるにつれて、口も大きく開くようになり、何回も歌を聴いて音程も分かるようになり、やっと戦力になれてきたなと思いました。歌に対して苦手意識はずっとあるけれど、苦ではなく、頑張ろうという気持ちの方が大きく、今年は自信をもって舞台に上がったのであまり緊張しませんでした。A組のみんなと歌えて楽しかったです。

B組

中学校最後の文化祭、合唱コンクールを全力で楽しむことができました。初めてパートリーダーになって学んだことは、みんなをまとめ、指示を出すことはとても難しいということです。これまで私は自分でパートリーダーはできないと思っていました。しかし、それは自分が思っただけで、勇気を出せばできるものでした。賞はとれず悔しかったですが、いろいろなことを合唱コンクールで学ぶことができたと思います。これから私は、自分を信じて、いろいろなことに挑戦していきたいです。

C組

僕にとって、最初で最後の指揮者をすることになり、不安や緊張が幾度も自分を襲ってきました。でも、新たな自分に出会いたい気持ちが強く、本番まで頑張れました。学級のみんなが積極的に意見を言ったり行動したりしてくれたおかげで、全パートの声をまとめやすく、すごく助かりました。本番では、僕は自分を信じ、みんなを信じ、みんなはみんなを信じ、僕を信じた歌声を、観客に届けることができました。銀賞もとることができ、自分にとって最高の思い出をつくり上げることができました。

D組

この3年間で、一番頑張って、楽しかった文化祭でした。有志発表に向けて約1年間練習をし、その間も仲間と支え合い笑い合い、この日のためにたくさん頑張りました。合唱コンクールでは伴奏を務め、夏休みから練習をしたりみんなと意見交換をしたりして、結果を残せたことがうれしかったです。みんなと力を合わせられたことや、ちょっとずつ頑張りが続けたことなど、たくさんの経験ができた素晴らしい文化祭でした。

E組

難しい曲で、歌えるか不安がありました。何回も練習することで歌えるようになってきて、みんなとも合わせてみて、はじめはうまくいかなかったけど、だんだんいい合唱になっていき、楽しかったです。本番が近くなり、どの学級も上手で、また不安になったけれど、自分の学級なら大丈夫と思えるようになるくらい自信をもって歌えるようになり、成長を実感することができました。賞はとれなかったけど、みんなと頑張った日々の成果は本番で出せました。この学級で歌えてよかったなと思いました。

F組

合唱コンクールの練習では、タイミングが合わなかったり、声が小さくて聴こえなかったりしていて、よい合唱をつくることを少しあきらめていました。しかし、たくさん練習して、たくさん意見を言い合って、よりよい合唱になっていきました。録音した音源を聴いて気づいたことを楽譜に書き込んだり、パートで練習したいところにチェックを入れたりして、工夫をしました。賞をとることよりも、この練習してきた過程が大切だと思います。F組のみんながさらに団結し、仲が深まり、より明るくて元気な学級になったと思います。残りの日々も、F組のみんなと楽しく過ごしていきたいです。

G組

今年は受験生ということもあり、正直伴奏をするか悩んでいました。でも、学級のみんなから本気でやるから伴奏を引き受けてほしいと言われて、それなら自分も全力でやりたいと思い、伴奏者になる決心をしました。今年はピアノで「どう歌を魅せるか」を意識して弾きました。それも本気の指揮者と本気の歌い手がいたからこそ、自分もピアノだけではなく、全体を考えるようになったのだと思います。「本気の3G」で金賞がとれて最高の思い出になりました。